



広報

Tambasasayama City Public Relations

丹波篠山

8

2026
No.328

地域を守る誇り
その一瞬に全力を

特集

- ①神戸大学×丹波篠山市
地域連携の歩み そして未来へ…
- ②特別対談:地域医療を守るために

街かどリポート

里山共生講座

4月から市役所（支所などを含む）の
開庁時間を
9時から17時に変更しました



丹波篠山市公式LINEの
登録をお願いします！



PHOTO／丹波篠山市消防団ポンプ操法大会
(6月21日)【関連記事28ページ】

歴史がくないだ大学との絆

丹波篠山市と神戸大学が地域連携を本格的にスタートさせてから20年。大学の「知」と地域の「力」を結び付けながら歩んできた取り組みは、今、新たなステージを迎えています。

丹波篠山市と神戸大学の縁は、農学部的前身である兵庫県立農科大学が1949（昭和24）年から1969（昭和44）年まで、篠山にあったことに始まります。この間、現場での課題を共有し、黒大豆・山の芋の生産販売など、農業分野を中心としたさまざまな課題を解決してきました。

その歴史あるつながりを再び結び直そうと、2006（平成18）年に「神戸大学農学部篠山フィールドステーション」を設置し、翌2007（平成19）年に神戸大学大学院 農学研究科と、2010（平成22）年には神戸大学と地域連携協定を締結し、本格的な連携が始まりました。

広がる大学との連携

地域連携協定締結後は、大学の授業「実践農学入門」を通じて学生が地域へ入り、受入団体であるまちづくり協議会の活動に参加。地域住民との交流をきっかけに、丹波篠山をフィールドとして活動する学生サークルも次々に誕生しました。

また、2014（平成26）年には、全国に先駆けて独自の地域おこし協力隊制度「半学半域型」を創設。学生が地域に暮らしながら、学業や地域活動を両立できる仕組みを整え、若者が地域と継続的につながる新たな流れを生み出しました。

神戸大学との連携は、農業分野にとどまりません。保健学研究科による発達障害児のスクリーニングや、人文科学研究科による地域の古文書整理、人間発達環境学研究科による里山共生講座の開設など、大学の知見を地域課題の解決に生かす取り組みは、広がりを見せています。

未来を創る人材育成

2016（平成28）年には、起業する人材を育成する拠点として、JR篠山口駅に「神戸大学・篠山市農村イノベーションラボ」を開設。農村で新しい価値を生み出して、しごとをつくる人のためのローカルビジネススクール「篠山イノベーションスクール」がスタートしました。

この取り組みは、現在の「一般社団法人丹波篠山キャピタル」（開始時は一般社団法人EKKILAB.）へと発展し、地域全体で人材を育てる基盤づくりへとつながっています。また、神戸大学をはじめ多くの大学や研究者が参画する「丹波篠山研究会」が設立されるなど、本市には多様な知恵が集い、新たな価値を創造する地域へと歩みを進めています。

神戸大学×丹波篠山市

地域連携20年の歩み

そして未来へ：

丹波篠山市と神戸大学が地域連携を本格的にスタートさせてから20年。この間、大学の「知」と地域の「力」が出会い、多くの学生や研究者、市民、行政が力を合わせ、地域の課題に向き合いながら、多くの取り組みを積み重ねてきました。

今回は、20年間の主な取り組みや成果を振り返るとともに、関係者の声を交えながら、これからの地域と大学の連携が描く未来について紹介します。

問い合わせ 創造都市課 ☎552-5106

神戸大学と丹波篠山市が20年にわたり築いてきた地域連携の歩みと、現場で培われた実践知をまとめた1冊。

『地域連携の実践知』好評発売中！



神戸大学と丹波篠山市の

地域連携年表

2025年	2022年	2020年	2016年	2014年	2011年	2010年	2009年	2008年	2007年	2006年
丹波篠山研究会発足	（一社）EKKILAB. を丹波篠山キャピタルと名称変更	丹波篠山研究発表会開始	神戸大学・篠山市農村イノベーションラボ開設、篠山イノベーションスクール開講 （一社）EKKILAB. 設立	地域おこし協力隊制度（半学半域型）開始	農業農村フィールド演習、農業農村プロジェクト演習を実践農学入門、実践農学と名称変更	神戸大学・篠山市地域連携協定締結	農業農村プロジェクト演習開始	農業農村フィールド演習開始	神戸大学大学院 農学研究科・篠山市地域連携協定締結	神戸大学篠山フィールドステーションを開設

次の20年へ、 ともに未来を描く

2011年から丹波篠山市に携わらせていただく中で、縁もゆかりもない私に、多くの方がとても親切に接してくださり、感謝しかありません。特に印象に残っていることは、授業を通じて、黒大豆の栽培や、農業農村の知識や技術を教えていただいたことです。

また、一緒に商品開発をしたり、祭りに参加したり、地域の課題についてじっくりとお話を聞かせていただいたりしたことも、代え難い経験になりました。これからも地域の方と共に、ニホンザル等野生動物の管理をはじめとした課題解決に取り組んでいきたいです。

魅力あふれる丹波篠山市を多くの方に知っていただき訪れていただけるよう、大学の授業や研究活動を通じた情報発信にも取り組んでいきます。



神戸大学大学院
人間発達環境学研究科
准教授 清野末恵子さん

神戸大学と丹波篠山市の20年にわたる歩みは、地域の皆さんの受け入れと大学関係者の情熱で築かれた大切な財産です。この20年の歩みは、フィールドステーションの開設、駐在研究員の配置、教育プログラムの実施を始め、農村イノベーションラボの開設、丹波篠山キャピタルの設立、地域おこし協力隊制度の活用など、多様な取り組みを通じて、大学と地域が支え合う連携の基盤が形成されてきました。

現在、地域連携は「成熟期」から「新生期」へと新たな段階を迎えています。これからは、地域の次世代の担い手や若い教員・学生が主体となって活動を継続できる仕組みづくりが重要です。AIやスマート農業が進む時代だからこそ、地域に入り、自然や農にふれながら五感で感じる「身体性」の共有がコミュニケーションの核となります。大学の「知」と地域の「力」を結集し、未来につながる持続可能な連携へ発展していくことを期待しています。



神戸大学大学院 農学研究科
教授 中塚 雅也さん



元地域おこし協力隊 長井拓馬さん

神戸大学生としてフィールド演習やサークル活動をきっかけに福住地区と関わり、地域おこし協力隊としての活動も経て、この地域で就農しました。生物多様性を保全するため、篠山の第一次産業をすべて担う人材になろうと水稻や黒大豆栽培などの農業に加えて、林業や狩猟にも取り組んでいます。今後も神戸大学には、学生が研究を通じて地域と学び合う関係を築いてほしいと思います。

大学と地域がともに歩んだ20年。
皆さんに、地域連携への思いや
とともに、次の20年に向けた



丹波篠山市役所 創造都市課 大西恒輝さん

「学生がまちを歩いてくれるだけで良い」という地域の期待から始まった事業が、20年を経て地域おこし協力隊、イノベーションラボ、起業家輩出などの成果を生み出しました。

今後は蓄積された人材やネットワーク、知恵を接続し、多様な人々が関わり、地域社会を持続可能にする仕掛けにしていきたいと思います。



真南条上営農組合相談役 酒井勇さん

2008年に神戸大学の学生31人を受け入れました。神戸大学と共同開発したジャガイモを「丹波の赤じゃが」として栽培。北野ホテルのフレンチメニューにも使われました。また、耕作放棄地に加工用梨を植え、「なしシロップ」の販売にも取り組みましたが、組合での受入体制ができず、すべての活動を停止しました。今後は、地元の受入体制の構築化が必要だと思います。

その歩みを支えてきた関係者の
20年の歩みを振り返っていただく
期待をお聞きしました。



大山郷づくり協議会会長 岡田康則さん

今回、神戸大学の学生42人を初めて受け入れました。学生たちは地域に入り、さまざまな農作業体験を通じて、農業の現場や地域の暮らしに触れます。学生の皆さんには篠山の魅力を感じてもらい、若い視点で農業や地域づくりへの新しいアイデアを出してもらえたらうれしいです。これからも大学とのつながりを大切に、地域の活性化につなげていきたいと思っています。

連携20年を振り返り、 フォーラムを開催

6月6日に丹波篠山市民センターで、神戸大学と丹波篠山市の地域連携20周年を記念するフォーラムが開かれました。

1部では、神戸大学大学院 農学研究科の高田晋史準教授が地域連携協定締結の経緯や、締結に基づく活動について報告。その後、丹波篠山キャピタルの谷川智穂さんが、「神戸大学・篠山市農村イノベーションラボ」の概要や取り組みを説明しました。

さらに、「元地域おこし協力隊の菅原将太さんが、「地域のあたたかさ」とフールドステーション駐在員の存在が重要であること」を、堀井宏之副市長

からは、「大学連携がもたらした大きな成果」について、それぞれの思いを語りました。

続いて、「これからの地域連携」をテーマにパネルディスカッションが行われ、これまで連携が続いてきた理由や、今後の課題について意見を交わしました。

地元で農業を営む吉良佳晃さんは、「イノベーションスクールのような『共に地域を考える』場を通じて、実際の仕事や雇用等のつながりが地域に生まれたことは大きい。また、日本、世界中に『篠山で学んだ卒業生』がいるという財産は大学という枠組みがあつてこそ。この場を今後も大切にしてほしい」と期待を寄せました。

神戸大学OBで、学生サークルを立

ち上げた鈴木太郎さんは、「学生が地域に入りやすい受入体制や『いつでも来ていいよ』と迎えてくれる地域の温かさが、活動の継続につながりました」と振り返りました。「今後は、地域の担い手不足や、地域の魅力を次世代へ引き継ぐ仕組みづくりが課題です」と語りました。

元丹波篠山市駐在教員の木原奈穂子さんは、「連携によって地域との信頼関係が築かれ、大学が研究や教育を進めやすい環境が整ってきました。また、学生にとっても農業や農村を実体験で学べ、学生のニーズに応えてくれる貴重な場になっています」と語りました。

NPO法人里地里山問題研究所の鈴木克哉さんは、「学生との交流は、

地域に変化を生むきっかけになっています。地域はもともと、課題解決や活性化において、大学に期待してもよいと思います。そのためには、大学や民間企業をつまく活用するコーディネート人材を育成することが重要です」と、その必要性を訴えました。

市職員の中瀬文隆さんは、「今後は、『地域コミュニティをどう支えるか』についてが重要で、大学には引き続き、専門的な知見の提供を期待していきます」と話しました。

最後に、20年にわたり築いてきた大学と地域の信頼関係を礎に、大学、行政、地域がそれぞれの強みを生かしながら連携をさらに深め、持続可能な地域づくりを進めていくことの大切さを共有しました。

地域医療を守るために ～2病院と医師会が支える、丹波篠山のこれから～

対談者

- 酒井隆明市長
(丹波篠山市長)
- 小嶋敏誠さん
(丹波篠山市医師会会長)
- 余田洋右さん
(医療法人社団紀洋会理事長)
- 井手通雄さん
(医療法人社団みどり会理事長)

丹波篠山市では、7月からささやま医療センターがみどり会へ引き継がれ、新たな地域医療体制がスタートしました。

これまで、兵庫医科大学が地域の中核病院として果たしてきた役割を受け継ぎながら、これからは、救急医療を担うささやま医療センターと岡本病院2つの病院と医師会をはじめとする地域の医療機関が連携し、市民の安心を支える体制づくりが進められます。

今回の対談では、新たな地域医療体制のスタートを迎えた今、今後の体制づくりや地域医療の未来について、それぞれの立場から語り合ってください。

問い合わせ 長寿福祉課 ☎552-5346
健康課 ☎594-1117

医療法人社団紀洋会・余田洋右理事長、丹波篠山市医師会・小嶋敏誠会長、
医療法人社団みどり会・井手通雄理事長、酒井隆明市長(左から)

現状と医療需要

小嶋 今後は、重症の高度医療よりも、肺炎や脱水、骨折など、高齢の方に多い病気の対応がますます重要になります。市内で完結できる医療には限りがあります。まずは身近なところで診て、必要な場合に専門医療へつなぐ流れが大切だと思います。

市長 市民の皆さんも、まずは安心して相談できる体制を望まれていると思います。

小嶋 これからは、外来、在宅、介護も含めて、地域全体で支える医療が求められています。

病院の診療体制と医療需要への対応

市長 今後は、ささやま医療センターと岡本病院の2病院が、地域の医療需要に対応するため、協力していただくことが、重要だと考えています。

井手 ささやま医療センターでは、現在の診療科を維持しながら、にき記念病院で行っている診療体制も取り入れていきたいと考えています。また、7月からは年中無休とし、総合診療を大きな柱にしていきます。夜間診療は行いませんが、日曜・祝日を含め、まずはしっかり診て、必要に応じて適切な医療機関へつなぐ体制を整えます。

余田 岡本病院としては、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科の専門医をそろえるつもりです。あわせて、血液内科も含め、一般内科も一通り対応でき

る体制を整えたいと考えています。

救急医療体制の現状と課題

小嶋 市内の救急搬送は、年間約2,000件ほどあります。そのうち約1,100件を市内で受け入れ、丹波医療センターを含めると約800件が地域で対応できています。ただ、重症救急は市内だけでは難しく、中等症や軽症、特に肺炎や脱水などをしっかり受け止めることが大切です。

余田 救急隊は、現場の状況を見ながら適切な医療機関へ搬送する、そういった体制は丹波篠山市では整っています。

救急医療への思いと取り組み

市長 皆さんがさまざまな取り組みを進めていただいていることに感謝しています。

余田 これまで丹波篠山市の救急医療は、大きく崩れることなく維持されてきました。今後は、救急だけに頼るのではなく、早めに診て、早めに対応する仕組みが大切です。必要な体制を整えながら、地域で支えられる医療を続けていきたいと思っています。

小嶋 救急医療の負担を減らすためにも、日頃から地域の医療機関が連携し、患者さんの情報を共有できる仕組みが必要です。

2病院に期待すること

市長 市としては、ささやま医療センターと岡本病院の2病院が、市民の皆

さんに信頼される病院として、それぞれの役割を果たしてほしいと期待しています。何でも1つの病院で診るのではなく、必要に応じて連携し、適切な医療につなげる体制をつくってほしいと思っています。

井手 ささやま医療センターでは、これまで兵庫医科大学が取り組まれてきたことをしっかり引き継ぎ、「引き継いでよかった」と言ってもらえるよう努めます。

市長 市民の皆さんにとって、安心して相談できる病院があることは本当に大切です。2病院が協力し合うことで、その安心を支えていただけると期待しています。

市内医療機関の連携と医師会の役割

小嶋 医療は1つの機関だけで完結するものではありません。地域の医療機関が垣根を越えて連携し、市内を一つの病院のようなイメージで、ネットワークをしっかりと作ってワンチームとして対応できるようにすることが大切だと思っています。医師会としては、限られた医療資源を上手に活かせるよう、補完し合う仕組みづくりを進めていきたいと思っています。

具体的には、PHR(パーソナルヘルスレコード)の導入を進めています。PHRは、スマートフォンなどを使って自分の健康情報を持ち、必要なときに医療機関へ共有できる仕組みです。医師会と市が一緒に、京都大学のPHR

普及推進協議会とも連携しながら進めています。医療だけでなく介護ともつながる形に発展させ、情報共有をよりスムーズにしていきたいと考えています。

10月には高齢者大学で、11月には市民フォーラムで周知や体験の機会を設ける予定です。ぜひ、ご意見を聞かせていただければと思います。

余田 ネットワークをしっかりと作ってワンチームとして対応できるようにすることが大切だと思っています。その中で、PHRは重要な役割を果たすと考えており、紀洋会としては医療・介護部門含めて協力していきます。

市民へのメッセージ

市長 医療機関、医師会、行政が力を合わせ、安心して暮らせる丹波篠山市をつくっていきます。

小嶋 市民の皆さんにも、地域の医療と一緒に支えていただければありがたいです。PHRのような取り組みも活用しながら、より安心できる医療につなげていきたいと思っています。

井手 ささやま医療センターとしても、市民の皆さんに「ここなら安心できる」と思ってもらえる病院をめざして努力していきます。

余田 岡本病院も、専門性を持ちながら、地域の皆さんに信頼していただける医療機関でありたいと思っています。必要なときに頼っていただけるよう、しっかりと取り組んでいきます。

瑞宝単光章

おおにしせいいち
大西誠一さん(今田町下立杭)



丹波焼の窯元「丹誠窯」を受け継ぐ大西誠一さん。自動車販売の営業職を経て、1975年に実家へ戻り、51年間にわたり陶工に従事されてきました。登り窯での焼成にこだわり、大中小3基の窯を使い分けながら、独特の渋みや素朴な風合いを追求。釉薬を使用せず焼成する「焼締め」と呼ばれる作品づくりに取り組まれています。2013年には国の伝統工芸士に認定。県内の小中学生に陶芸教室を行うなど、普及啓発にも尽力されています。「登り窯を残してくれた父親や伝統工芸士の後押しをしてくれた仲間に感謝しています。今後も、体力の続く限り、作陶を続けていきたい」とその喜びを話しました。

叙勲従事者

栄光輝く

長年の功績や日々の努力を実らせ
栄光に輝いた皆さんをご紹介します

瑞宝単光章

たなかかずひろ
田中一裕さん(杉)



29歳で消防団に入団し、以来39年間にわたり、災害のない安全・安心なまちづくりに尽力してこられた田中一裕さん。副団長を9年間務めた後、2023年から2年間、団長として消防団を率いてこられました。印象に残る活動として、山内町の大規模火災や3件の行方不明者捜索事案などを挙げられます。特に、2021年の山内町の大規模火災では、広範囲にわたる活動の中で連携や連絡体制の難しさを経験。また、団員の安全を第一に考え、訓練の充実にも取り組んでこられました。

受章を受けて、「家族や団員をはじめ、地域の皆さんの支えがあったからこそ、ここまで続けてこれました」と、感謝の思いを話しました。



特定ラジオマイク
運用調整機構 八幡賞
田園交響ホール
ステージオペレーター
クラブ

「丹波篠山市民ミュージカル『シンデレラ〜ハシバミの木と愛の魔法〜』を舞台裏から支えたステージオペレータークラブ。特定ラジオマイク運用調整機構が主催する技術賞で、「マイクヘッドの付け位置ひとつにしても作品への配慮が感じられる」として、最優秀賞「八幡賞」を受賞しました。

山内伸広会長(中央)は、「出演者に『当たり前』を提供するために行っている工夫、努力を評価いただいたことが何よりうれしい。今後も努めていきたい」と話しました。



丹波篠山市観光協会

「兵庫を元気にする
サステナブルトラベル
アワード2025」
(※1)

※1) 持続可能な観光を通じて、県内の地域活性化をめざす旅行商品や取り組みを顕彰する制度

県旅行業界が主催する同アワードで、丹波篠山市観光協会が企画した体験型プログラム「1200年続く丹波篠山茶のヒミツ旅」が、「地域貢献ディステネーションの部 フォー・トゥモロー・アワード」を受賞しました。このツアーでは、茶畑の散策や製茶工程の学習、煎茶講座などを通して、丹波篠山茶の歴史や風土、文化を五感で学ぶことができます。中村浩二会長(左)は、「認められてうれしい。今後も、持続可能な観光地域づくりを進めていきたい」と話しました。

ユネスコ創造都市として工芸家の活動が盛んに。市内で活躍する工芸家たちの手仕事に迫り、作品に込められた思いや制作のこだわりを紹介します。



つくる人
Vol.16

レオクラフト
LEO CRAFT
たかぎゆうすけ
高木雄亮さん

高木雄亮さんは腕時計作家として、村雲地区向井にある工房「LEO CRAFT」で腕時計を製作・販売されています。アパレル業界で働かれ、革細工や帽子づくりなど、ものづくりが好きだった高木さん。「大阪の時計工房で開かれたワークショップに参加し、初めて時計をつくったときの楽しさが忘れられず、気が付けば仕事になっていました」と振り返ります。その後、時計の製作会社で技術を学び、2014年に独立されました。2017年には、製

作に集中できる環境を求め丹波篠山市へ移住し、工房兼ギャラリーを開設されました。高木さんは、時計のケースや文字盤、ベルト、バックルまで、ほとんどの部品を自ら手がけられています。ケースには真ちゅう、ベルトには牛革を使い、文字盤の数字は彫金などを施したアンティーク調の腕時計を作られています。特に、時計のケースにガラスをはめ、文字盤にムーブメント(時計を動かす機械部分)と針をセットする組立作業では、わずか数十分

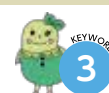
の一ミリ単位の精度が求められ、調整を繰り返しながら組み立てられます。「長く使っていただけのように、耐久性や防水性、着け心地、見やすさまで妥協せず考えています」と高木さん。「時計づくりに携わり約20年。今後は、古時計のリメイク(再生)やリングウオッチ(指時計)など、新たな作品づくりにチャレンジしたい」と力強く話されました。

出展のご案内

■日時・場所

- ・9月9日(水)～15日(火)
銀座三越
- ・10月2日(金)～9日(金)
ハンズ京都店

このほか、明山修さんが、瑞宝小綬章を受章されています。次号に掲載予定です。





今月のこんにちは市長室

市長が市政に対してのご意見やご要望をお聴きする場として開催しています。事前の申し込みは不要で、お越しいただいた順に面談いただきます。

とき 8月10日（月）16:00～19:00

ところ 本庁舎3階 応接室

問い合わせ 市長公室 ☎552-5109

ふるさといちばん

市長の **ほっと HOT** とーく

丹波篠山の時代をつくろう



NHK のど自慢が再び丹波篠山へ！

丹波篠山市では8年ぶり2度目となる「NHKのど自慢」が9月13日（日）に開催されます！会場は田園交響ホールで、予選会は前日の9月12日（土）です。この予選会を通過した約20組がNHKのど自慢の大舞台に立つことができます。

平成30年6月に開催された前回は、観覧者応募数はなんと約3,000枚で当選の倍率は8.83倍にもなりました。出場応募数も約1,220組もあり、非常に厳しい競争を勝ち抜いた方だけが田園交響ホールの舞台上で歌うことができました。今回は、前回以上の申し込み数になることが予想されますが、皆さん奮ってご応募ください。

今回のゲストは、「河内おとこ節」でおなじみの演歌歌手中村美津子さんと、劇団四季出身で、ドラマなどでも活躍されているミュージカル俳優の石丸幹二さんです。石丸さんは、10月31日（土）に田園交響ホールで開催されるアンサンブル金沢との共演コンサートでも丹波篠山市にお越しいただきます。

出場・観覧の申し込みについては、今回はNHKのホームページからのWEB申し込みのみとなっています。

市長の学校訪問

市内の子どもたちが「ふるさと丹波篠山」を大切にする意識や、市政への興味・関心を高めるため、小・中学校を市長が訪問し、市の取り組みや、自然、歴史、文化、産業などの魅力を直接伝える「市長の学校訪問」を今年度も実施しています。



小学校での授業風景

これは授業で使った資料の一部です。【1】と【2】は子どもたちに出したクイズですが、皆さんは答えが分かりますか？

丹波篠山のよいところ

- ①美しいまちなみ
- ②食の宝庫
- ③デカンショ節などの文化と自然
- ④よい人ばかり

【1】6月はホタルの季節です。どれが正しいですか？

- ①ホタルのいる季節は、6月にきれいに草をかる
- ②ホタルのいる場所は、6月は草かりをひかえる



【2】丹波篠山市に移住して来られた方がびっくりして喜ばれることがあります。どんなことですか？

- ①こどもがあいさつしてくれる
- ②大人たちが寒くても暑くてもグラウンドゴルフをしている
- ③村ぐるみでゴミ拾いや草かりをしている

【1】について、正解は②。子どもたちは全員正解です。市でもクリーングリーン作戦を7月にずらしてもらったり、ホタルがいる場所では配慮をお願いしたりしています。

【2】について、正解は全てです。丹波篠山市は、子どもたちがあいさつをしてくれる、よいまちなのです。

夢へのかけはし

教育やスポーツ、文化・芸術などの分野で活躍する若者たちを紹介します。

丹波篠山市出身・河口航生さんが日本学生トライアスロン選手権初出場



大阪体育大学1年生
河口 航生さん

スイム（水泳）、バイク（自転車）、ラン（長距離走）の3種目を連続して行う競技トライアスロン。丹波篠山市出身で大阪体育大学1年生の河口航生さんが、西日本学生トライアスロン選手権（近畿ブロック）において総合34位・近畿ブロック24位の成績を収め、9月27日に香川県で開催される日本学生トライアスロン選手権（全日本インカレ）への出場権を獲得しました。

大学1年目から全日本インカレ出場を目標にしていた河口さん。当初はバイクとランで順位を上げる作戦でしたが、当日の悪天候や大会前の落車の影響を受け、ランに力を残す戦略に変更。その作戦が功を奏し、念願の全日本インカレ出場を決めました。河口さんは、「全日本インカレでは、失敗を恐れず積極的なレースをしたいです。泥臭く前へ前へと攻め、見ている人がワクワクするようなレースができれば」と意気込みを語りました。



大学連携でんしよばと

問い合わせ
神戸大学・丹波篠山市農村イノベーションラボ ☎FAX 506-6628
丹波篠山フィールドステーション ☎FAX 506-2366

えきラボ通信



篠山イノベーターズスクール 2026年度生をご紹介します！

2026年度12期の開講式が開催されました。今年度は起業エントリーゼミ、起業アドバンストゼミ、コミュニティビジネス・アドバンストゼミの3つのゼミを設け、総勢23人が集まりました。

今回は起業エントリーゼミの受講生を紹介します！



開講式の様子

ゼミ Day1 の様子

みなとあきこ 湊燦子さん（丹波篠山市在住）



所属する会社で新規事業の立案に携わった経験から起業に興味があったのですが、本当に取り組みたい事業が見つからず、模索する日々を過ごしていました。そんな中、篠山イノベーターズスクールのチラシを見かけ、「自分の人生を前に進める大きな一歩になるかもしれない」と感じ、参加を決意しました。

夫が猟師であることから、今後は獣害対策など地域の農作物を守る活動に取り組みたいと考えています。また、自ら育てた作物を使ったジャムの製造・販売や、地域の魅力を発信するイベント開催にも挑戦し、関係人口の増加につなげていきたいです。

黒大豆栽培のワンポイント

8月

日本農業遺産認定

丹波篠山の黒大豆栽培・300年の歴史
問い合わせ 農都政策課 ☎552-1114

◆高温乾燥に注意!◆

8月は気温が高く、土が乾きやすい時期です。開花前でも土が乾いてきたら、早めにかん水します。特に開花期前後から着莢期(8月初めから9月中旬)にかけての高温乾燥は要注意です。この時期に水分が不足すると、収量と品質の両方に大きく影響します。かん水は夕方以降に行うことで、土の温度を下げる効果もあります。

かん水の目安 10日に1回程度

◆病害虫防除◆

8月は、ハスモンヨトウ、フタスジヒメハムシ、マメシンクイガ、カメムシ類などの害虫が増える時期です。栽培暦を参考にしながら、適期防除を心掛けます。また、茎疫病による立枯も発生し始めます。見つけたときは根ごと抜き取ってほ場の外で処分してください。病害虫発生情報をこまめに確認し、早めの対応を心掛けましょう。農薬はラベル表示に基づき、適切な方法と用量で使用してください。

かん水のタイミングをお知らせする「かん水アラート情報」を、JA 営農情報LINE、JA 丹波ささやま市のホームページで10日ごとに発信しています。ぜひ活用してください。

みんなで
ブランドを
守ろう!丹波篠山黒枝豆を
おいしく
食べてもらうために

① 冷蔵宅配便などの利用

枝豆を収穫した後に冷蔵庫で冷やしてから輸送したり、冷蔵宅配便で輸送したりすると、鮮度を保つことができます。

② 鮮度保持袋の使用

「鮮度保持袋」を使うと袋内が低酸素、高二酸化炭素状態になり、鮮度を保つことができます。

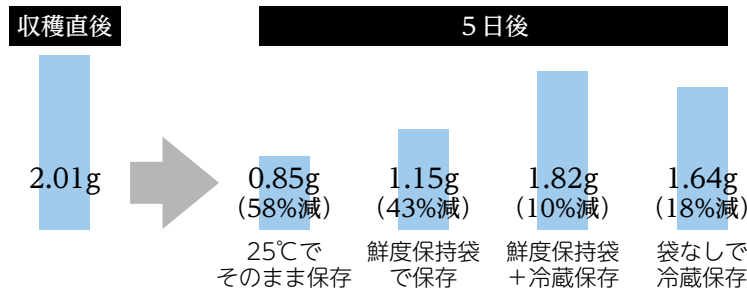
8月中旬～

(一社)ウイズささやま
でも鮮度保持袋の購入が
可能になります!

対象 市内の農業者
料金 2,700円/100枚

★(一社)ウイズささやま★
丹波篠山市民センター内
☎552-7373

さや豆での調査例(豆100g中のしょ糖含有量の推移)



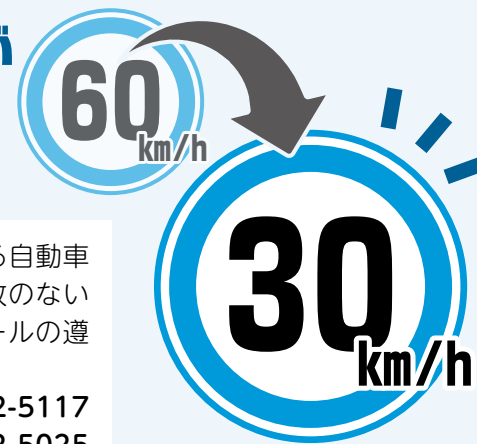
枝豆などの野菜は、収穫後も生きて呼吸し生命を維持しています。枝豆の呼吸が多いと自身の栄養成分(しょ糖)などを消耗し、甘みが徐々に減っていきます。これを防ぐには低温に保つことや鮮度保持袋の使用によって枝豆の呼吸を抑えることが効果的です。

条例などの公布や告示をホームページ上で行います

問い合わせ
総務課 ☎ 552-5111

市民の皆さんへの情報提供の利便性向上と、より効率的な行政事務の実現をめざし、9月1日(火)から、これまで市役所本庁および各支所に設置された掲示場に掲示していた紙の告示文書を、ホームページ上での掲載に移行します(一部を除く)。掲載期間は、原則30日間です。

なお、災害時やシステム障害など、ホームページでの公開が困難な場合には、従来どおり掲示場へ紙を掲示します。

生活道路の自動車法定速度が
引き下げられます!

9月1日(火)から、道路交通法施行令の改正により、生活道路における自動車の法定速度が、時速60kmから時速30kmに引き下げられます。交通事故のない安全安心のまちづくりに向け、市民の皆さんのご理解ご協力、交通ルールの遵守をお願いします。

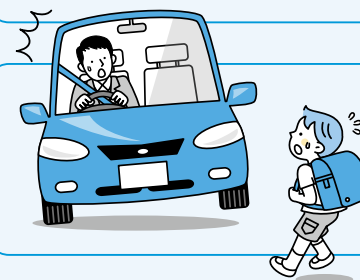
問い合わせ 市民安全課 ☎552-5117
地域整備課 ☎552-5025

生活道路とは?

生活道路とは、日常生活で利用する「中央線や中央分離帯のない道路」のことで、集落内にある多くの道路が該当します。大半は速度の標示がありません。



◆生活道路の例◆ いずれも中央線がなく、速度の標示もないため、9月1日から法定速度は、時速30kmとなります。

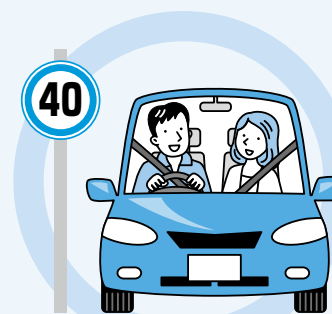


なぜ法定速度を引き下げるの?

生活道路は、自動車と歩行者との事故が多く、衝突時、自動車の速度が時速30kmを超えると、歩行者の致死率が高まることが背景に挙げられます。

速度の標示があるところは?

道路標識や道路標示により速度が指定されている道路では、その速度が最高速度となります。例えば、道路標識が時速40kmであれば、最高速度は時速30kmではなく時速40kmです。



市では、啓発用の幟旗を作成しました。8月中旬に各自治会の交通委員の皆さんにお渡ししますので、ご活用ください。



詳しくは兵庫県警の
ホームページを
ご確認ください



市職員の給与の状況を公表します

総務課 ☎552-5113

市職員の給与などの内容についてお知らせします。
市民の皆さんの信頼が得られるよう、公正で透明性の高い人事行政に取り組みます。

※国通知に基づき、直近の決算額と令和7年4月現在の状況を記載しています。



(1) 人件費の状況 (令和6年度普通会計決算) 単位：千円

歳出額 (A)	24,148,734
人件費 (B)	5,477,347
人件費率 (B/A)	22.7%
令和5年度の人件費率 (参考)	21.5%

※人件費には、特別職 (議員・各種委員を含む) に支給される給料や報酬を含みます。

(2) 職種別職員数の状況 単位：人

区分	年度	令和3	令和4	令和5	令和6	令和7
事務職		313	310	311	310	310
幼保職		60	62	60	60	62
医師		3	3	3	3	3
看護師		5	5	5	5	6
保健師		14	14	14	14	15
消防職		63	68	67	67	67
技能労務職		7	7	6	6	6
計		465	469	466	465	469

※幼保職は前年度の欠員補充により増加しています。

(3) 職員の平均給料などの状況 (令和7年4月現在)

	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
一般行政職	32万9,300円	39万5,251円	41.3歳
技能労務職	27万9,500円	30万1,434円	52.8歳

※「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる諸手当額を合計したものの平均額です。

(4) 一般行政職の初任給月額の状況 (令和7年4月現在)

区分	丹波篠山市	兵庫県	国
大学卒	22万0,000円	22万5,600円	22万0,000円
高校卒	19万4,500円	19万4,500円	18万8,000円

(5) 職員手当の状況 (令和7年4月現在)

①期末・勤勉手当 (賞与)

区分	期末手当	勤勉手当
6月期	1.25月分	1.05月分
12月期	1.25月分	1.05月分
計	2.50月分	2.10月分

※職階による加算があります。

※人事評価の結果を勤勉手当に反映しています。

②その他の手当

区分	内容など
扶養手当	配偶者 3,000円 子 1万1,500円 父母など 6,500円 16～22歳の特定期間加算 5,000円
住居手当	家賃支払者 最高2万8,000円 家賃額に応じて
通勤手当	(1) 交通機関利用者 実費支給 最高限度額15万0,000円 (2) 自家用車等利用者 距離に応じて 2,500円～3万1,600円
管理職手当	部長 7万円 次長 5万円 課長 4万円 副課長 3万5,000円

※上記のほか、地域手当、時間外勤務手当や特殊勤務手当などがあります。

(6) 特別職などの給料・報酬の状況 (令和7年4月現在)

区分	現に支給している給料月額など (削減後)	条例に定める給料月額など
給料	市長 58万5,900円	83万7,000円
	副市長 59万9,400円	66万6,000円
	教育長 55万800円	61万2,000円
報酬	議長 47万5,000円	47万5,000円
	副議長 38万5,000円	38万5,000円
	議員 35万円	35万円
期末手当	市長 年3.52月分相当	年4.4月分相当
	副市長 年4.4月分相当	年4.4月分相当
	教育長 年4.4月分相当	年4.4月分相当
	議長 年4.6月分相当	年4.6月分相当
	副議長 年4.6月分相当	年4.6月分相当
	議員 年4.6月分相当	年4.6月分相当

※市長の給料月額は30%、期末手当は20%削減しています。

※副市長および教育長の給料月額は10%削減しています。

国民健康保険税率が変わります～納期内納付にご協力ください～

医療保険課 ☎552-7103

近年、高齢化が一層進み、医療費も年々増加する傾向にあります。国民健康保険税は医療費の支出財源になっており、増加する医療費に伴う保険税の急激な上昇を抑制するため、基金を一部取り崩し、税率を決定しました。

納め忘れのない
口座振替が
便利です！

○以下の減免措置があります

- ・ 社会保険等旧被扶養者の保険税減免措置
- ・ 非自発的失業者への軽減措置
- ・ 産前産後期間にかかる減免措置

※詳しくは上記へお問い合わせください。

納付方法について

普通徴収 納付書または口座振替で納付する方法 (年8回)
特別徴収 年金から天引きされる納付方法 (年6回)
※65～74歳の世帯主で加入者全員が65歳以上の世帯のみ。

令和8年度 国民健康保険税の税率

	医療分	後期高齢者支援金分	介護分	子ども子育て支援金分
所得割額 = 課税所得金額 (※1) ×	7.35%	3.01%	2.63%	0.29%
均等割額 = 被保険者数 ×	31,680円	13,020円	13,380円	1,279円
18歳以上均等割額 = 18歳以上の被保険者数 (※2) ×	-	-	-	76円
平等割額 = 1世帯当たり	20,340円	8,208円	6,840円	824円
保険税額 (年額) の限度額 =	67万円	26万円	17万円	3万円

(※1) 課税所得金額とは、収入から必要経費、給与所得控除、公的年金控除などを差し引いた所得から基礎控除43万円を引いた金額です。

(※2) 18歳未満の方は子ども子育て支援金分の均等割額を全額軽減し、その軽減分を18歳以上の方 (高校生世代は除く) の均等割に上乗せして計算します。

戦没者などの遺族に「第十二回特別弔慰金」が支給されます

長寿福祉課 ☎552-5346

戦後80年の節目にあたり、令和7年4月1日から「第十二回戦没者等の遺族に対する特別弔慰金」の請求受け付けが始まりました。特別弔慰金は、戦没者などの尊い犠牲に思いをいたし、国として改めて弔意を表すため、遺族に対して支給されるものです。



支給対象

基準日 (令和7年4月1日) において受給権を有する遺族がいない場合に、下記の順番により、最先順位の遺族に支給されます。

- ① 戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権者
- ② 戦没者などの子
- ③ 戦没者などと生計関係を持っていた父母、孫、祖父母、兄弟姉妹
- ④ 上記①から③以外の三親等内親族

※③は、戦没者等の死亡当時、生計関係を有していることなどの要件を満たしているかどうかにより、順番が入れ替わります。

※④は、戦没者などの死亡時まで一年以上の生計関係を持っていた方に限ります。

申請書類

・ 請求書 ・ 現況申立書
・ 請求者の戸籍抄本 (戸籍謄本でも可)
※請求者によって、他の書類が必要な場合があります。
申請書類を上記または各支所にご提出ください。

支給額

27万5,000円
5年償還の記名国債

請求期間

令和7年4月1日～
令和10年3月31日

現在、申請受け付けから支給までに約半年～1年ほどお時間をいただいております。ご了承ください。

みんなに
知ってほしい！

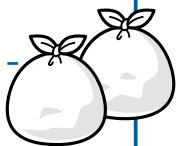
～ごみのこと、分別のことクイズ!!～

清掃センター ☎596-0844

Q. 未使用の花火を捨てたいときはどうすればいい？

- ① そのまま燃えるごみの袋に入れ、ステーションに出す
- ② 水を入れたバケツなどで半日以上水に浸して、よく水を切ってから燃えるごみの日にステーションに出す

★答えは20ページへ





丹波篠山市
ホームページ

Living Information

特集

タウントップピククス

HOTとく

情報ピックアップ

市政リーダー

インフォメーション

おでかけ相談

はぐくみ

街かどリポート

まちの話

市営・県営住宅 入居者 地域計画課☎552-1118

入居可能時期は令和8年11月の予定です。

募集団地 ①京口団地(池上)、音羽住宅(味間南)、河原町団地(河原町) ②茶の花ハイツ(東吹) ③こしお団地(本郷) ④篠山吹上鉄筋(吹上)、篠山糯ヶ坪住宅(糯ヶ坪)、篠山乾新町鉄筋(乾新町)

家賃 ①1万1,100円～2万6,700円 ②1万3,000円
③2万1,300円～4万7,300円
④2万1,400円～6万4,500円

期 8月10日(月)～14日(金)

申 上記および各支所に備え付けの申込書、公開抽選会参加者届出書を提出 ※郵送不可。

※申し込みがなかった住宅は、随時募集(先着順)に切り替えます。詳しくは上記へお問い合わせください。

「はりこねをつくろう」参加者 兵庫県動物愛護センター☎06-6432-4599

日 8月20日(木)、23日(日)、25日(火)

時間 13:30～15:30 **場** 上記

内 張り子づくり、猫に関するクイズ

対 小学生と保護者 **定** 10組(抽選)

持ち物 はさみ、飲み物(あれば台つきセロハンテープ)

※汚れてもよい服装で参加してください。

期 8月3日(月)～11日(火・祝)

申 ホームページに掲載の申し込みフォームから

広告 創業130余年 地域密着 まかせて安心

季節 替わりには小掃除で！
畳・障子・アミ戸・襖のお悩み解決を！
＜毎月先着1名様＞

畳の表替え 6枚以上で
障子又は網戸を最大 計4枚まで
無料で張替します！(格安品除く)

広瀬たたみ店
079-595-0535
丹波篠山市真南条中 540
(土・日・祝日も営業)

令和9年度田園交響ホール市民共同企画 田園交響ホール☎552-3600

やってみたい企画がある、仲間と一緒に夢のある活動をしたいなど、企画したい舞台公演を募集します。

期 9月30日(水)

※詳しくは市ホームページをご覧ください。

明るい選挙啓発ポスターコンクール作品 選挙管理委員会事務局☎552-5116

将来の有権者である市内の児童・生徒から、明るい選挙を呼びかけるポスターを募集します。

対 市内の小・中・高・特別支援学校の児童および生徒

期 9月11日(金)

申 応募票(市ホームページ掲載)を作品の裏面右下に貼り付け、上記へ提出



詳しくは
こちらへ

身体障がい者社会学級 参加者・ボランティア 社会教育課☎552-5769

丹波地域の視覚障がいのある方、聴覚・言語障がいのある方が学び合い、つながる場として開設します。

丹波青い鳥学級(視覚障がいのある方)

日 8月～12月(全5回) **場** 丹波市内ほか

丹波くすの木学級(聴覚・言語障がいのある方)

日 8月～12月(全4回) **場** 丹波篠山市民センターほか

※詳しくは上記へお問い合わせください。

丹波篠山市障害福祉サービス等相談員 社会福祉課☎552-7102

障害福祉サービス事業所などを訪問し、利用者の疑問や困りごとを聴き、事業所や行政に伝えます。

任期 10月1日から2年間

内 障害福祉サービス事業所などへの訪問、会議

対 18歳以上で障害福祉に関心がある方

定 24人 **報酬** 訪問2,000円/回、会議4,000円/回

期 8月20日(木) **申** 上記へ電話

※応募いただいた方には、研修会に参加いただきます。

※詳しくは上記へお問い合わせください。

広告

地域包括ケアシステムを紀洋会のネットワークで
医療と介護で地域のみなさまをサポートいたします

岡本病院
15 診療科・透析センター

紀洋会
ホームページ

岡本病院
Instagram

介護事業所
Instagram

各事業所の Instagram もぜひご覧ください

介護老人保健施設
咲楽荘
入所・通所リハ・ショート・訪問リハ
短時間リハビリ専科
(午前中・送迎付)

市内全域を
カバーしています

事業所

- ・介護医療院・訪問看護
- ・看護小規模多機能
- ・小規模多機能・グループホーム
- ・通所介護・居宅介護・介護付き有料老人ホーム

各施設予約受付中 見学随時
お気軽にお問合せください

ご相談は… **医療** 079-594-1616 **介護** 079-590-2121

募集

中川智子さんの「ちょこっと相談」参加者 男女共同参画センター「フィフティ」☎552-1511

子育てや家族のことなど、気軽にお話しませんか。

日 8月7日(金)、9月18日(金)

時間 ①13:00～13:50 ②14:30～15:20

場 丹波篠山市民センター **定** 各回1人(グループは3人)

申 上記へ電話

第1回「フィフティ」ワークショップ 参加者 男女共同参画センター「フィフティ」☎552-1511

日 9月5日(土)10:00～12:00 **場** 丹波篠山市民センター

内 断捨離 ～執着を手放し、新しい自分を迎える「余白」の法則～

講 松本京子さん(やましたひでこ公認断捨離®トレーナー)

定 20人(先着順) **申** 上記へ電話

※一時保育あり。詳しくは上記へお問い合わせください。

丹波篠山観光ガイド養成講座 受講生 (一社)丹波篠山市観光協会☎506-1535、FAX552-3561 商工観光課☎552-6907

日 9月12日(土)、26日(土)、10月24日(土)

時間 13:30～15:30 **場** 丹波篠山市観光協会

内 丹波篠山市の歴史・文化などの基礎知識、現地研修

講 ディスカバーささやまグループ **対** 20歳以上の方

定 10人(先着順) **料** 1,000円 **期** 8月28日(金)

申 名前・年齢・住所・電話番号を記入し、(一社)丹波篠山市観光協会へFAX

ステージオペレータークラブ養成講座 受講生 田園交響ホール☎552-3600、FAX552-3646

受講期間 10月1日(木)～12月20日(日)

内 舞台・照明・音響の知識と技術

対 18歳以上(高校生を除く) **定** 20人程度

期 9月5日(土)必着

申 市ホームページに掲載の申込書を上記へ提出
(FAX、メール可)

催し

デカンショ踊りレクチャー 青山歴史村☎552-0056

日 8月15日(土)16:00～17:00、
16日(日)16:00～18:00

場 丹波篠山デカンショ館(青山歴史村内)

内 青山歴史村スタッフによるデカンショ踊りレクチャー

定 各10人 **入館料** 大人500円/高校生以下300円

丹波篠山デカンショ館夜間無料開館

日 8月15日(土)・16日(日) **時間** 17:00～21:30

内 篠山の歴史・デカンショ節に関する映像、縁日

令和8年度 丹波篠山市戦没者追悼式 長寿福祉課☎552-5346

平和への誓いを新たにするため、戦没者追悼式を行います。どなたでも参列いただけます。皆さまの参列を心よりお待ちしております。

日 8月27日(木) **場** 田園交響ホール

内 ◇第1部◇10:00～11:00

戦没者追悼式(追悼のことば、献花など)

◇第2部◇11:00～11:30

平和のつどい[篠山鳳鳴高校放送部による朗読]

平和ポスター展・平和の本コーナー 人権推進課☎552-6926

戦争の悲惨さと平和の尊さを改めて考え、次世代に語り継ぎ、平和な社会を実現するため開催します。

【平和ポスター展】

日 7月27日(月)～8月7日(金) **場** 市役所

【平和の本コーナー】

日 8月5日(水)～16日(日) **場** 中央図書館

令和8年度「駐屯地納涼祭」 青野原駐屯地広報班☎0794-66-7301

日 8月5日(水)18:30～20:30 ※雨天中止。

場 陸上自衛隊青野原駐屯地(小野市)

内 踊り、打ち上げ花火、売店ほか

「準中型免許」取得モニターにご協力をお願いします

【準中型免許】の指定前教習を行います。
モニターでの取得はとってもおすすめです。
詳しい内容は右の二次元コードから!!



Mランド丹波ささ山校(篠山自動車教習所)

☎079-552-0815
✉info@sasayama-ds.com

日 =とき、**場** =ところ、**内** =内容、**講** =講師、**対** =対象、**定** =定員、**料** =参加費、
期 =申込期限・期間、**申** =申し込み方法、**問** =問い合わせ



住宅防火・防災キャンペーン(9月1日～21日) 消防本部予防課☎594-1118

近年、住宅火災による死者は年間1,000人前後で、その7割から8割が65歳以上の高齢者です。

消防機関では、9月の「老人の日」「敬老の日」に合わせて『火の用心の贈り物』キャンペーンを実施しています。家族や地域で協力し、高齢者の安全を守る取り組みを進めましょう。



～次のような防火用品を贈りましょう～
住宅用火災警報器、住宅用消火器、感震ブレーカー、防災カーテン・防災寝具などの防災品など

消防職員のサングラス着用について 消防本部管理課☎594-1118

市消防本部では、強い日差しによる視認性の低下を防ぎ、安全に活動できるよう、サングラス着用を開始しました。

着用は必要な場面に限定し、華美なデザインは使用しません。市民対応時は外すなど、身だしなみにも配慮した運用としています。



水道

長期不在時の水道の管理について 経営企画課☎552-5094

長期間水道を使用しない場合は、メーターボックス内にある止水栓を閉めてください。止水栓が開いていると、水道管の破損などにより漏水が発生した場合、上下水道料金が高額になる恐れがあります。

また、水道を全く使用しなくても基本料金はかかります。数カ月間にわたって留守にされる場合は、使用中止の手続きをお願いします。



国民健康保険資格確認書などを送付しました 医療保険課☎552-7103

7月中旬の年次更新は下記のとおりです。

- ◎マイナ保険証を持っている69歳以下の方
資格情報に変更がなければ「資格情報のお知らせ」は交付しません。
- ◎マイナ保険証を持っていない69歳以下の方
「資格確認書」を交付します。更新の申請は不要です。
- ◎70歳から74歳の方
「資格情報のお知らせ」または「資格確認書」を交付します。更新の申請は不要です。

兵庫県立森林大学校オープンキャンパス 兵庫県立森林大学校☎0790-72-2700

- 日 8月23日(日)10:00～15:30
- 場 兵庫県立森林大学校
- 内 林業体験、学校説明、個別相談
- 申 右記二次元コードまたは上記に電話



申し込み

フリースクール等と連携した相談会 兵庫県教育委員会事務局 生徒指導課☎078-362-3740

- 日 8月27日(木)14:00～16:30
- 場 兵庫県篠山庁舎
- 内 フリースクール等の事業・活動の説明と個別相談会
- 定 50人(先着順)
- 期 8月20日(木)
- 申 右記二次元コードから



申し込み

消防

子どもたちの命を守る市民救命士講習会 消防本部救急課☎594-1118、FAX594-2070

- 日 9月5日(土)、6日(日)
- 時間 13:00～16:00
- 場 丹波篠山市民センター
- 内 心肺蘇生法、AEDの使用法、喉詰り対応、止血法など
- 対 中学生以上(託児あり)
- 定 各日10人程度(先着順)
- 期 8月30日(日)
- 申 消防本部または各出張所に備え付けの申込書(市ホームページ掲載)を提出(FAX可)

農地パトロールを実施します 農業委員会事務局☎552-6909

8月3日(月)から10日(月)まで農地パトロールを実施します。地域の農地利用の確認や、遊休農地の実態把握と発生防止・解消、違反転用発生防止・早期発見が目的です。不在中に農地に立ち入ったり、現況写真を撮影したりすることがありますので、ご理解とご協力をお願いします。

こどもの人権に関する悩みをご相談ください ～全国一斉「こどもの人権相談」強化週間～ 神戸地方法務局人権擁護課☎078-392-1821

- 日 8月28日(金)～9月3日(木)
- 時間 平日=8:30～19:00、休日=10:00～17:00
- 相談先 【こどもの人権110番】0120-007-110
- 相談員 人権擁護委員、法務局職員
- ※相談無料、秘密厳守。

児童扶養手当・特別児童扶養手当について 社会福祉課☎552-7101

受給資格などの確認のため、児童扶養手当・特別児童扶養手当の認定を受けている方は届け出が必要です。提出がない場合は、手当が受けられなくなりますので、必ず期限内に行ってください。

- 【児童扶養手当現況届の提出期限】
8月3日(月)～31日(月)
- 【特別児童扶養手当所得状況届の提出期限】
8月12日(水)～9月11日(金)
- 提出先 上記

出張ハローワーク！ ひとり親全力サポートキャンペーン ハローワーク篠山☎552-0092

- ひとり親の方などを対象として、市役所にハローワーク篠山の臨時窓口を設置します。
- 日 8月4日(火)、21日(金)
- 時 13:30～15:30
- 場 市役所第2庁舎



税



軽自動車などの手続きはお早めに 税務課☎552-5306

軽自動車税は4月1日時点の所有者に1年分課税されます。現在登録されている軽自動車などの名義変更・廃車・譲渡、または盗難による紛失をされた場合は手続きが必要となります。

また、廃車(解体や譲渡)手続きの際にはナンバープレートを取り外して返還してください。

車 種		申告先
①	原動機付自転車 (125cc以下) 小型特殊自動車	税務課(☎552-5306) または各支所
②	軽自動車(二輪) 二輪の小型自動車	神戸運輸監理部兵庫陸運部 ☎050-5540-2066 神戸市東灘区魚崎浜町34-2
③	軽自動車 (三輪・四輪)	軽自動車検査協会兵庫事務所 ☎050-3816-1847 神戸市東灘区御影本町1丁目5-5



お知らせ



火入れ条例が一部改正になりました 森づくり課☎552-1117

令和8年6月から、火入れ許可期間中の中止対象に林野火災注意報、林野火災警報が追加となりました。

「ふるさと創生奨学生」事前予約受付中 教育総務課☎552-5709

- 対 中学校または特別支援学校中学部3年生(令和9年度高等学校等への進学予定者)
- 応募資格 ①学校教育法に規定する学校に進学希望の方 ②本人または保護者が市内在住の方 ③経済的理由で修学が困難な方 ④返済できる方
- 貸与額 国公立=年間12万円、私立=年間24万円
- 期 9月11日(金)
- 申 上記に備え付けの申込書(市ホームページ掲載)を提出

広告 シルバー人材センター入会(登録)のご案内

働くことにより報酬を得、地域社会に貢献します。体力に合わせた働き方、種々の催しも開催しています。まずは、入会説明会にご参加いただき、詳しいお話をお聞ください。

入会資格

- ・概ね60歳以上
- ・丹波篠山市在住
- ・理念・趣旨に賛同



(公社)丹波篠山市シルバー人材センター 電話:079-552-5433 FAX:079-552-6068
http://www.tambasasa-sjc.org/ メール:tambasasa@sjc.ne.jp

入会説明会日程(筆記用具要)

場所:東新町1-5 丹波杜氏酒造記念館

時間:朝9時～2時間程度

9/18 (金)	10/20 (火)	11/20 (金)	12/18 (金)	1/20 (水)	2/19 (金)
-------------	--------------	--------------	--------------	-------------	-------------

※事前に参加連絡して頂くと助かります。



廃車 買取

廃車買い取ります

※個人様・業者様は問いません!

自動車リサイクル事業

- ・引取業 第20281802126号
- ・フロン類回収業 第20282802126号
- ・解体業 第202838002126号
- ・破砕業 第20284802126号

ユニバーサル環境(株) ☎079-594-1237

丹波篠山市追入奥坪595-1 代表取締役 小西弘樹



日=とき、場=ところ、内=内容、講=講師、対=対象、定=定員、¥=参加費、期=申込期限・期間、申=申し込み方法、問=問い合わせ





丹波篠山市
ホームページ

特集

タウンページ

HOME

情報ページ

市政リーダー

インフォメーション

おでかけ・相談

はぐくみ

街かどリポート

まちの話

暮らしの情報版

ごみのこと

・清掃センターへの休日のごみの持ち込み

清掃センター ☎596-0844

☎ 8月11日(火・祝)
9:00～11:45、13:00～16:00

・粗大ごみの戸別収集(第2水曜日)

農村環境課 ☎552-6253

収集日 8月12日(水) 手数料 1,100円

※8月7日(金)17時までに農村環境課、各支所まで申し込み。

※LINEからでも申し込みができます。

アプリで市公式LINEアカウントを友だちに追加し、メニュー欄で「ごみ」→「粗大ごみ収集申込」と順にタップしてください。

・資源ごみの拠点回収(第1・2・3水曜日)

農村環境課 ☎552-6253

日にち	時間	場所
8月5日(水)	7:00～10:00	城東支所・丹南支所
8月12日(水)	7:00～10:00	多紀支所・西紀支所
8月12日(水)	8:30～10:00	清掃センター
8月19日(水)	7:00～10:00	市役所・今田支所

証明書の発行など

市民課 ☎552-5242

・日曜窓口(毎月最終日曜日)

☎ 8月30日(日)9:00～12:00

・延長窓口(毎月第2木曜日)

☎ 8月13日(木)17:00～19:00

今月の納税

税務課 ☎552-6927

8月は、市県民税(2期)、国民健康保険税(2期)を納める月です。

納期限は8月31日(月)です。

納期内納付にご協力ください。

市税などの納付には、便利な口座振替やコンビニ払い・スマートフォンのアプリ決済をご利用ください。



令和8年6月末現在(前月比)

人	口	38,241人	(-4人)
女		19,807人	(-1人)
男		18,434人	(-3人)
世帯数		17,902世帯	(+25世帯)



掲載を希望する方は、市長公室 ☎552-6160までお問い合わせください

開催

日本の文化体験フェスティバル

☎ 8月1日(土)12:00～16:00

場 丹波の森公苑

内 茶道、華道などの日本文化体験コーナー、日本舞踊などのステージ発表

問 (公財)兵庫丹波の森協会事業課 ☎0795-73-0933

丹波篠山市民プラザ 土曜活動ひろば

☎ 8月1日(土)

時 ① 9:30～11:00、② 14:30～16:00

場 丹波篠山市民センター

内 ①「HAPPY SMILE ensemble ～ハピスマ～」による音楽演奏、②「篠笛・尺八 笛の音日和」による音楽演奏

¥ カフェでのドリンク代

問 丹波篠山市民プラザ

☎552-0001

鎮守の森 ついたち市

☎ 8月1日(土)8:00～11:00

※雨天の場合、社務所(絵馬場)で開催予定。

場 波々伯部神社(丹波の祇園さん)

問 NPO法人 風和

☎090-7550-7596(向井)

ハチミツ絞り体験&マコモ茶作り

☎ 8月2日(日)13:30～15:30

場 四季の森生涯学習センター

対 小学生以上

定 20人 ¥ 2,000円/人

期 7月31日(金)※定員に達し次第終了。

申 問 ゆるりら里

✉ yokozeki@r.sannet.ne.jp(横関)

市内団体や市民の皆さんに情報発信の場を提供し、情報交換を図るためのコーナーです。このひろばを利用して、市民の皆さんの交流が深まると嬉しいです。

第10回丹波篠山市場まつり

市場出荷者の新鮮野菜やクラフト品、地元飲食店のテイクアウトやキッチンカーが並びます。好評せり体験は11時開始!!

☎ 8月8日(土)9:00～12:00

場 丹波篠山市場(郡家)

※マイバッグをご持参ください。

問 一般社団法人丹波篠山市場

☎090-8535-5518(事務局)



消費生活センターからのお知らせ

消費生活センター ☎552-1186

令和7年度消費生活相談まとめ

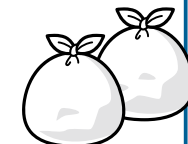
令和7年度の市の消費生活相談件数は270件で、前年度より43件増となりました。相談者を年代別で見ると60歳以上の割合が半数を超え、高水準で推移しています。

依然として通信販売の相談が多く、電子広告に誘因されインターネット通販し、定期購入で解約ができないというトラブルが多く見られます。また、市の職員や国の行政機関を騙った還付金詐欺も発生しています。他に給湯器、分電盤、太陽光発電などの「点検商法」に関する相談も増えています。「今修理しないと危険」「〇年で点検が必要、義務化された」などと言って不安をあおり、契約を求めてきます。冷静に対応し、不要な点検や契約はしないようにしましょう。

★困ったとき、不審や不安に思ったときは、消費生活センターに相談してください

P15 ～ごみのこと、分別のことクイズ!!～の答え

A. ②水を入れたバケツなどで半日以上水に浸して、よく水を切ってから燃えるごみの日にステーションに出す



MUSBELL 広告

うちの子も結婚できました!

独身のお子様の結婚相談

あきらめないで! まずは気軽にご連絡ください

結婚相談所ムスベル神戸

0120-138-026

マル適マークCMS取得 ムスベル株式会社
神戸市中央区雲井通4丁目2-2 マークラー神戸ビル5階
営業時間: 10時～19時 定休日: 第2・第4水曜日
☎通話料無料

広告

お墓・お位牌の名前入れはお済みですか?

追加彫りのご依頼は

森田石材店

フリーダイヤル 0120-4114-78

人権メッセージコーナー

人権推進課 ☎552-6926

「人権文化をすすめる県民運動」推進強調月間

兵庫県では、毎年8月を「人権文化をすすめる県民運動」推進強調月間と定めています。人権文化とは、日常生活の中で互いの人権を尊重することを自然に感じたり、考えたり、行動することが定着した、生活のあり方そのものを言います。

市では、人権文化の確立に向けて「人権講演会」や、人権啓発冊子「生き方の創造」を発行するなど、人権啓発に取り組んでいます。また、人権関係部署、福祉関係部署やふれあい館に相談員や相談窓口を設置するなど、相談体制を構築しています。

市民一人ひとりが年齢や性別、障がいの有無、国籍などにかかわらず、個性が大切にされる誰も取り残されない社会の実現をめざして、人権尊重のまちづくりを進めます。



手話施策推進委員会委員を募集します。
詳しくは市ホームページをご覧ください。

「丹波篠山みんなの手話コーナー」

社会福祉課 ☎552-7102

「熱中症」の手話を覚えましょう!

熱 中 症

親指と人差し指をくっつけた状態からピンッと立てる

親指と人差し指の真ん中に右手の人差し指を当てる

右手のこぶしの親指側で、2回額をたたく

「丹波篠山みんなの手話」(市ホームページ)でいろいろな手話表現を配信!



中間マージン一切なし!

雨漏り ゴミ詰まり

雨どい修理専門店へ!

「広報丹波篠山を見た」で

修理1か所あたり

4,800円 ▶ 3,000円

担当直通: 070-4172-5790

フリーダイヤル: 0120-300-544

あまどい屋 宝塚中央店 中岸工務店

☎ = とき、場 = ところ、内 = 内容、講 = 講師、対 = 対象、定 = 定員、¥ = 参加費、期 = 申込期限・期間、申 = 申し込み方法、問 = 問い合わせ

	と き	場 所	時 間
休日診療	日曜・祝日 (2・9・11・16・23・30日)	ささやま医療センター 丹波篠山市黒岡5 (☎552-1181)	9:00～12:00 14:00～17:00

丹波地域小児救急医療電話相談窓口
☎0795-78-9290

対応時間 平日＝17:30～翌8:00
土・日・祝日＝24時間

☎は事前に申し込みが必要です。
ところ＝丹南健康福祉センター〔福祉セ〕、丹波篠山市民センター〔市民セ〕、四季の森生涯学習センター〔四季セ〕

消費生活相談 消費生活センター☎552-1186

月～金曜日9:00～16:30〔上記〕

心配ごと相談 市社会福祉協議会☎590-1112

21日(金)9:00～11:30〔福祉セ〕

行政相談 地域振興課☎552-5112

7・21日(金)9:00～11:30〔福祉セ〕/28日(金)9:00～11:30〔市民セ〕

☎無料法律相談(年度中2回まで) 地域振興課☎552-5112

5・19・26日(水)13:30～15:30〔市民セ〕
※予約受け付けは7月22日(水)～。

☎電話無料法律相談(夜間) 地域振興課☎552-5112

26日(水)17:30～20:00
※予約受け付けは7月22日(水)～。

☎司法書士による無料法律相談会

司法書士会たんば支部☎090-8147-3116(河南)
22日(土)13:30～16:00〔市民セ〕

人権相談 人権推進課☎552-6926

月～金曜日9:00～17:00〔上記〕
人権擁護委員 7日(金)9:00～11:30〔福祉セ〕/28日(金)9:00～11:30〔市民セ〕

☎性的マイノリティ特設電話相談 人権推進課☎552-6926

月～金曜日9:00～17:00〔上記〕

☎フィフティカウンセリングルーム

男女共同参画センター☎552-1511
12日(水)・27日(木)・30日(日)各50分
①10:00～②13:00～③15:00～〔上記〕

女性のための悩み相談 男女共同参画センター☎552-1511

月～金曜日9:00～17:00〔人権推進課〕
火～日曜日9:00～17:00〔上記〕

☎年金事務所による予約相談

ねんきんダイヤル☎0570-05-4890
月曜日8:30～18:00、火～金曜日8:30～16:00、第2土曜日9:30～15:00〔西宮年金事務所〕 ※予約受け付けは1カ月前～。

☎年金事務所による出張年金相談

西宮年金事務所☎0798-33-2944
9月10日(木)12:00～15:00〔市民セ〕
予約受け付けは8月3日(月)～。

教育・悩み相談 教育研究所☎552-5824

月～金曜日9:00～12:00、13:00～16:30〔上記〕

発達相談 ささやま支援学校☎552-5237

月～金曜日9:00～16:50〔上記〕※水曜日の午後は除く。

不登校・ひきこもり当事者家族会

長寿福祉課☎552-5346
26日(水)19:00～21:00〔四季セ〕

家庭児童相談・ひとり親相談 社会福祉課☎552-7101

月～金曜日9:00～17:00〔上記〕

こころのケア相談 丹波健康福祉事務所☎0795-73-3767

19日(水)13:15～16:15〔四季セ〕

☎ふくしの法律相談会

高齢者・障がい者権利擁護サポートセンター☎594-2022
18日(火)13:30～15:30〔四季セ〕

☎高齢者こころの相談 長寿福祉課☎552-5346

21日(金)13:30～16:30〔市民セ〕

☎精神障害者・家族相談会 社会福祉課☎552-7102

10日(月)14:30～16:30〔市役所〕

結婚相談 結婚相談室りんぐ(市民セ内)☎552-3455

火・木・土・日曜日9:30～17:00〔上記〕

49歳までの若者のための就労相談窓口

さんだ若者サポートステーション☎079-565-9300
25日(火)各50分①13:00～②14:00～③15:00～〔市民セ〕

☎無料経営相談 兵庫県若くず支援拠点☎078-977-9085

13日(木)①13:15～②14:30～③15:45～〔市民セ〕

外国人相談 地域振興課☎552-5112

月～金曜日9:00～16:00〔上記〕

各種相談の詳細や、
そのほかの相談はこちら



中央図書館・視聴覚ライブラリー

☎590-1301 FAX594-5450



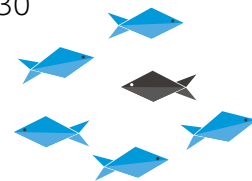
スイミーと海のなかまたちを おりがみで作ろう! 一枚の紙から広がる楽しい海の世界

日 8月2日(日) 10:30～11:30

場 市民センター

講 折り紙ボランティア

※詳しくはホームページを
ご覧ください。



【映像紹介】
今月は「室町時代から続く
『村祈禱』(平成27年)」



2026年8月

日	月	火	水	木	金	土
						①
2	3	④	5	⑥	7	⑧
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

※□＝中央図書
館、図書コー
ナーとも休館。

※□＝図書コー
ナーのみ休館。

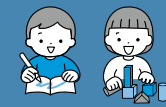
※おはなし会：
○＝中央図書館、
♡＝図書コーナー、
★＝♡♡両方。

INSTITUTION EVENT

※掲載は一部です。詳しくは各施設のホームページなどでご確認ください。

ちるみゅー

☎554-6000



◆川あそび・折染めうちわ

日 8月1日(土)・2日(日)

◆しぜんの万華鏡

日 8月5日(水)～7日(金)

◆流しそうめん・竹の水てっぽう・ わくわく図工屋台

日 8月9日(日)

◆化石発掘体験

日 8月13日(木)・14日(金)

◆カラーサンドメモクリップ

日 8月16日(日)

◆ハカセと一緒に里山の夏を探そう!

日 8月23日(日)

◆どうさんがけ選手権

日 8月28日(金)

◆クラルテ人形劇・ あめ細工にチャレンジ!

日 8月30日(日)

【地域の大人の方への催し】

◆メロディサロン

日 8月6日(木)

丹波篠山総合 スポーツセンター

☎552-8681



◆ゆるっと工作ひろば

日 ①8月18日(火)②25日(火)

時間 10:00～12:00

内 ①ミズノクラフトペーパー
シューズづくり

②オリジナル缶バッジづくり

対 3歳～小学生の子どもと保護者

¥ 300円/人

※材料がなくなり次第終了。

◆ゆるっとスポーツチャレンジ DAY

日 8月20日(木)10:00～12:00

内 卓球、ストラックアウト、カ
ーリング、ピククルボール

対 3歳～小学生の子どもと保護者

¥ 300円/人

持 動きやすい服装、
室内用シューズ、
タオル、飲み物



丹波並木道 中央公園

☎594-0990



◆大人の木工教室

<イスまたはテーブル>

日 8月1日(土)

◆かまど体験&夜のこんちゅう 観察会

日 8月5日(水)
※雨天の場合、6日(木)に延期。

◆大人の木工教室<ミニ床几>

日 8月15日(土)

◆ノルディックウォーキング教室

日 8月16日(日)

◆なみきみち水彩画教室

日 8月20日(木)

◆花と緑の教室<苔盆栽>

日 8月21日(金)

◆親子の木工ワークショップ <スツール>

日 8月22日(土)

◆夏休みこども 水彩画教室

日 8月23日(日)



ホムページ

ちるみゅー イベント情報



おはなし会なつやすみ スペシャル2026

ボランティアによる、大画面の映像と音楽で楽しむ絵本の世界!

日 8月11日(火・祝)13:00~13:45

定 100人



申 問 篠山チルドレンズミュージアム ☎594-6000

水の丘すべり

ちるみゅー夏の風物詩。芝生の丘にシートを敷いて、迫力満点のウォータースライダーを滑ろう!

日 8月11日(火・祝)・12日(水)・22日(土)

時 ①11:00~12:00

②14:00~15:00

定 各20人(予約優先)

持 着替え、タオル

¥ 900円



プティプリ情報

月1 火曜日 おとなヨガ

ヨガをするとなぜ日常が楽になるのかを優しくお伝えします♪

日 8月4日、9月1日、10月6日

時 10:00~11:00 場 プティプリ

内 15分のヨガトーク、45分のアーサナで構成するレッスン

講 荒木あすみさん

定 8人程度(先着順)

持 タオル、飲み物、ヨガマット

服 動きやすい服装

¥ 500円

(ヨガマットレンタル=100円)

申 ①名前・年齢②連絡先③体・メンタルの悩み④ヨガマットの有無を明記の上メール (petit-prix@satomon.jp)

問 プティプリ ☎550-9036

注目イベント

8/6 (木) じどうかん ミニ・コンサート

時 10:00~10:30

場 丹南児童館

内 打楽器を楽しむコンサート

講 山内千穂さん

対 0歳~就学前の子どもと保護者

定 40人

問 丹南児童館 ☎594-1003



9/4 (金) 地域・親子 ふれあいクッキング

地域交流を深めながら、健康的な料理を作ります。

時 10:00~12:00 場 味間ふれあい館

講 河野順子さん(元子ども園調理員)

対 0歳~就学前の子どもと保護者、地域の方

定 8組(先着順)

持 エプロン、マスク、三角巾、タオル、持ち帰り用容器

¥ 大人400円、子ども200円

※当日集金。

期 8月24日(月)

申 電話または丹南児童館に備え付けの申し込み用紙を提出

問 丹南児童館 ☎594-1003



他にも楽しいイベントが もりだくさん!



詳しくは
子育てカレンダーから

子育てに
関する情報を
掲載して
います

8月

健康カレンダー

5日(水) ★2歳児歯科健診(R6年2月生まれ)

6日(木) ★1歳7カ月児健診(R6年12月生まれ)

10日(月) ★乳児健康相談(R7年10月生まれ)

12日(水) 離乳食教室 要予約:594-1117

19日(水) 子育て相談日 要予約:594-1117

20日(木) ★3歳児健診(R5年2月生まれ)

22日(土) ★パパママ教室(R8年12月・R9年1月出産予定)

27日(木) ★4カ月児健診(R8年4月生まれ)

問 丹南健康福祉センター(健康課) ☎594-1117 ★は対象者に個別に案内します

日=日付、時=とき、場=ところ、内=内容、講=講師、対=対象、定=定員、持=持ち物、
服=服装、¥=参加費、期=申込期限・期間、申=申し込み方法、問=問い合わせ

はぐくみ

8/20
(木)

すくすく広場

親子で楽しいリトミック♪

時 10:00~11:30

場 四季の森生涯学習センター

内 親子で楽しめる音楽遊び

講 永島まり子さん(ムジカレーベン音楽教室主宰)

対 4カ月~2歳未満の子どもと保護者

定 30組(先着順)

持 お茶、赤ちゃん連れの方は寝かせるためのバスタオル(必要な方のみ)

期 8月18日(火)

申 問 たなん子育てふれあいセンター

☎594-1040



なかよし広場

8/26
(水)

笑顔いっぱい音楽のおもちゃばこ ~音楽を体で感じよう!~

時 10:00~11:00

場 丹波篠山市民センター

内 親子で音楽リズム遊び

講 ふらうむじく

対 2歳~就学前の子どもと保護者

定 25組(先着順) 持 お茶

服 動きやすい服装 期 8月21日(金)

申 問 ささやま子育てふれあいセンター

☎556-2100



ぼくとわたしの作品らんど

絵画

「1年生のぼく」



城南小1年生
蘆田莉央さん



かがみを見ながら、じぶんのか
おをかきました。青いろやむらさ
きいろでかみのけをかくのをく
うしました。

絵画

「キラキラえがお」



城南小1年生
笹井彩音さん



いつも見ているじぶんのかおを
おもいだしながらかきました。キ
ラキラしている目がお気に入り
です。

絵画

「ふしぎないろ」



古市小2年生
西村音さん



たまごからひよこが生まれたの
をみんなでよるこんでいます。ひ
よこをかくのがむずかしかった
です。

絵画

「どうぶつのせかい」



古市小2年生
和田桐音さん



どうぶつの
せかいを人が
見てびっくり
しています。
うごいている
ハムスターを
かくのをがん
ばりました。

里山を通じて
人づくり

里山共生講座



4月18日のキックオフフォーラム「森に還ろう」のワークショップで、森で見つけた植物などを大きな模造紙に並べ、みんなで「森」を作りました。

問い合わせ 里山共生講座 ☎070-8988-8413

里山って何だろう？

皆さんこんにちは！今年の4月に篠山チルドレンミュージアムの一角に、神戸大学大学院人間発達環境学研究科の研究室「里山共生講座」がスタートしました。今回のレポートでは、講座の概要やその取り組みについて紹介します。

ところで、里山って何だろう…？里山とは、集落や人里に隣接し、人々の生活や農業と結びつくことで、適度に人の手加えられてきた自然環境のことです。里山は、自然と人間とが共生することで、原生的な森とは異なる独自の生態系が生まれ、生物多様性の宝庫でもあります。



リポーター はたひろえ 畑弘恵さん

里山を未来へつなげる 人材育成へ

「里山共生講座」は、丹波篠山市名譽市民でもある霊長類学者河合雅雄さんが描いた「ふるさと」の理念を受け継ぎ、自然や生き物が豊かな丹波篠山全体を学びのフィールドとして、里山共生社会を支える人材の育成をめざしています。また、日本の里山が持つ価値を見つめ直し、その魅力を次の世代へ伝えていくことも大切な使命としています。

「里山共生講座」では、人間だけではなく、あらゆる生き物を対等な存在として捉える「マルチスピーシーズ学」の考え方を取り入れています。丹波篠山の自然を可視化して知ってもらうことで、自然と共生する社会について興味を持ってもらい、里山を未来へつなぐ新しい学びを展開しています。神戸大学大学院人間発達環境学研究科准教授・清野未恵子講座長を中心に、同研究科の学生やNPO法人里山里山問題研究所、ちるみゆー、生物研究者など、多くの専門家が連携し、大学と地域が力を合わせて活動しています。

丹波篠山の豊かな自然や里山教育・研究活動を通して、

文化の魅力を全国へ発信するとともに、日本の里山文化の継承と発展に取り組み、丹波篠山から、日本の里山の未来を育てる取り組みが始まっています。

里山共生講座の 活動紹介

- | | |
|--|--|
| <p>4/18
キックオフフォーラム「森に還ろう」
場 所 ちるみゆー
●クロストーク「森に還ろう」
●ワークショップ
「ハカセといっしょに森を感じよう」</p> | <p>6/20・21
「ハカセと一緒に生きもの調査」
場 所 川阪地区
●20日 植物、田んぼの生きもの調査
●21日 昆虫、魚、哺乳類の調査</p> |
|--|--|
- こどもから大人まで多くの参加者が、森や里山で探検し、さまざまな発見や発表を通して、里山を学ぶ機会になりました。6月20日・21日に行われた植物や昆虫、魚、哺乳類の調査では総勢約80人で図鑑を参照しながら約240種類もの生物を発見！

里山体験の学び

近年、私たちの暮らしや経済の発展とともに、森林の減少や生物多様性の損失、気候変動など、さまざまな環境問題が深刻になっていきます。そういった時代だからこそ、人間を中心に考えるのではなく、多様な生きものから見た視点を持ち、自然との関わりを学ぶことが大切です。

里山共生講座で実施する生き物調査では、専門家と一緒に観察のポイントを学びながら、調査・発見・発表を体験します。楽しみながら自然の大切さや研究のおもしろさを知ることができるのも、この講座の魅力です。また、身近な里山にすむ生き物を調べることで、普段は気づかない自然の豊かさや新たな発見に出会えます。参加者みんなで集めた調査結果は、丹波篠山の貴重な「生き物リスト」となり、調査を積み重ねることで地域の自然を未来へつなぐ大切な研究資料となります。一人ひとりの小さな発見が、丹波篠山の豊かな自然を未来へつなぐ大きな一歩になります。

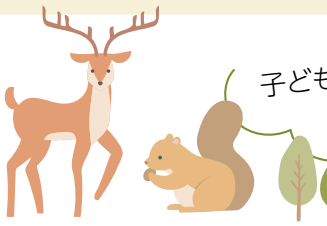


多様な生き物と人々が共生できる里山を未来へ

里山共生講座では、里山の豊かな生態系は、人間を含む多様な生き物が互いに関わり合うことで育まれていることを、多くの人に伝えていきます。そして、その学びを通して未来の里山を支える人材を育て、次の世代へ豊かな自然をつないでいくことをめざしています。

私たちの暮らしは、里山をはじめとする豊かな自然の恵みに支えられています。その大切な自然を守り、未来へ引き継いでいくことは、この地球に生きるすべての生命にとって大切な使命ではないでしょうか。

一人ひとりの学びと行動が、丹波篠山の豊かな里山を未来へつなぐ大きな力になると感じました。



子どもたちの自由研究も
応援します！

里山共生講座で働く
専任教職員の
皆さんと



特命准教授
かわそ 達朗さん



特命助教
たかはし 高橋あおいさん



特命助教
なか た たい ち 中田泰地さん

里山の魅力を広げていきませんか？

次のイベントは、

「ハカセと一緒に里山の夏を探そう」

と き 8月23日(日) ①11:00～ ②14:00～

場 所 篠山チルドレンミュージアム

※詳しくは、里山共生講座のインスタグラム(@satoyamalab.kobe)でお知らせします。



新しい発見
わくわく生き物
調査を楽しもう！

大人だけでも大歓迎！
里山に遊びに
おいでよ！





まちの話題

特集

タウン誌ピックス

HOOTーく

情報ピッファップ

市政リーダー

インフォメーション

おでかけ相談

はぐくみ

街かどレポート

まちの話題

新聞アートで遊ぼう！（6月25日）



芸術家や教育関係者が集うグループ「Fog Arts Project」がたき認定こども園を訪れました。同会はアートと遊び、学びを結びつけることで、子どもたちの創造力や思考力、「生きる力」を育むことを目的に活動しています。

今回のテーマは新聞紙。子どもたちは、新聞紙をちぎったり丸めたり、被ったりと思い思いに遊び、「新聞紙で遊べて楽しかった。またしたい」と嬉しそうに話しました。

今年度は試行期間で、たき、こんだ認定こども園で実施します。

丹波篠山黒豆ナイター開催（7月7日）



ZOZOマリンスタジアムで「丹波篠山黒豆ナイター」が開催されました。今回、ファーストピッチに登場したのは、味間少年野球団の中山愛来さん。投球権贈呈式での「ストライクを投げたい」という宣言通り、まっすぐミットに投げ込みました。

もしもに備えてー（7月5日）



震度6弱の地震発生を想定した総合防災訓練が岡野地区で行われました。各自治会公民館への避難を経て、228人の参加者が岡野小学校に集合。防災井戸からの給水や炊き出し支援などを行ったボランティアセンター設営訓練や、自衛隊による埋没車両救出訓練などを通じて防災への意識を高めました。

篠山産業高校生がトンボ寄贈（6月27日）



篠山産業高校電気建設工学科建設コースの生徒10人が、授業の一環で製作したグラウ

ンド整備用のトンボ4本を公民館へ寄贈しました。製作に携わった中澤凌駕さん、牧野奏介さん、大坪渚希さんは、「授業で学んだ加工技術を生かし、一つひとつ丁寧に製作しました。このトンボが地域の皆さんの役に立ち、長く活用していただけたらうれしいです」と話しました。



ANAグループが黒大豆移植作業を体験（6月17日）

ANAグループ労働組合に所属する社員10人が、いずみ営農組合のほ場で、丹波黒大豆の苗植えを実施しました。

これは地域貢献活動の一環として、（株）小田垣商店との協同で約5年前から始まりました。当日は、客室乗務員や整備士ら社員の皆さんが営農組合の皆さんとともに、成長した苗を移植機を使って一本ずつ丁寧に植え付けました。

黒大豆苗植え最盛期（6月23日）



黒大豆の植え付け作業が最盛期を迎えたこの日、細見秀司さんと正子さん夫妻（県守）のほ場でも、黒大豆の植え付け作業が行われました。今年は70アールを手掛ける細見さん。10cmほどに育った苗を移植機を使って、息を合わせてテンポよく植え付けていきました。

認定農業者の認定書授与式（6月12日）



森田洋文さんが新たな認定農業者に認定されました。営農作物は水稻や黒大豆などが中心で、ドローン防除の請負会社の経営もされています。森田さんは「地域の農業をサポートしながら、消費者の方に“おいしい”と喜んでもらえるような農業経営をめざしたい」と意気込みを話しました。

消防団ポンプ操法大会 日頃の訓練の成果を披露（6月21日）



市内21分団の消防団員が参加する「操法大会」が、ユニトピアささやま駐車場で開催されました。大会では、各分団の選手たちが、指揮者の号令のもと、息のあった動きでホースの延長やポンプ操作などを正確・迅速に行い、日頃の訓練の成果を披露しました。小型ポンプの部では第18分団（城南）が、ポンプ自動車の部では第6分団（後川）が見事優勝。小型ポンプ自動車の部の第18分団は、7月12日に三木市で開催された県大会に出場しました。

また、会場には水消火器を使った体験コーナーも設置。子どもたちは、女性消防団員の指導を受けながら、消火訓練に取り組み、防火への理解を深めていました。

わが家のアイドル
募集中です！
申し込みはこちら



わが家のアイドルを紹介します

みやわきせい わ
宮脇星羽ちゃん
1歳(吹上)

生まれたころからお喋りが大好き！みんなで一緒に笑って過ごそうねー！



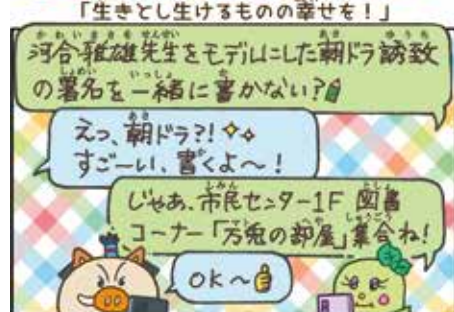
IDOLinmyfamily

やすはら れ な
安原蓮夏ちゃん
11カ月(宮田)

ニコニコ笑顔が可愛い
れなちゃんです！いつも
ママパパの後をニコニコ
追いかけて来ます！



まほうまほういぬ!120



★オンライン署名はこちら



ふるさとの貴重な動植物

マタタビ(マタタビ科)



緑の林縁を眺めていると、白い葉が点々と見ることがあります。それがマタタビで、離れていてもよく目立ちます。花期は初夏で、葉の裏側を覗き込むと、白い花が下向きに咲いています。

「猫にマタタビ」の言葉でよく知られるように、猫に不思議な行動を誘引する植物として江戸時代の浮世絵にも描かれました。この猫の行動は、植物に含まれる蚊の忌避成分を体に塗りつけているということが2021年に明らかになりました。岩手大学などの共同研究で、「ネペトラクトール」と呼ばれるその成分だけを含んだ紙を与えても、猫は顔や体に擦り付けたそうです。

自然界にはまだまだ未知の現象がたくさんありそうです。

篠山自然の会 原田健一さんの協力

「アグリステーション丹波ささやま」で子育て支援拠点事業を開催(7月3日)



【一般社団法人 アグリステーション丹波ささやま】

●開館時間=水・木・金・土11:00~16:00

※土曜日は不定期。

カフェ営業時間は14:00まで。

木曜日は11:00から17:00まで。

●問い合わせ ☎556-5997

イベント情報
はこちら



4月に地域子育て支援拠点として開所した「アグリステーション丹波ささやま」は、「子育てを一人で抱え込まなくていい」と感じられる地域の居場所をめざしています。日本語の美しい響きに親しむ絵本の読み聞かせや、外国人スタッフによる英語の読み聞かせなど、日本の文化と世界を身近に感じられるプログラムを毎月開催。この日は、七夕をテーマに、絵本やわらべうた、短冊づくりを楽しみました。親子だけでなく保護者同士も自然と会話が生まれ、「また来たい」と笑顔があふれる温かな時間となりました。

8/30(日)
13:30~15:30

環境推進大会を開催します

問い合わせ

農村環境課 ☎552-6253

長年にわたり環境委員を務め、地域の環境美化などのリーダーとして活躍された方に表彰を行います。また、丹波新聞社の記者・森田靖久さんに丹波篠山の野鳥と自然環境についてお話しいただきます。環境委員を対象とした大会ですが、一般の方もご参加いただけます。

ところ 丹波篠山市民センター

内容 丹波篠山市環境推進協議会会長表彰

特別講演「丹波篠山のかわいい

野鳥たちと自然環境」

講師紹介

森田靖久さん(新聞記者)

市政からまちネタまで、幅広く地域取材し、“井戸端会議の主役になれる”ような話題を提供する。近年は記事のネット配信も担うほか、「丹波新聞鳥部」として野鳥撮影に没頭。ネットを中心に人気を呼び、2025年には初のフォトブックを出版している。



2007年 丹波新聞社入社
2018年 ネット配信業務を担当
2020年 野鳥撮影をスタート。ヤフーニュースのコメント欄より読者に「鳥部」と命名される
2025年 「丹波新聞鳥部フォトブック いつも、いつまでも。」を出版

全国アマチュア映像コンテスト
第38回 丹波篠山映像大賞

TAMBA SASAYAMA
VIDEO GRAND PRIX

未来へつなぐ映像作品を
全国から募集中!!

創造力溢れる作品の
応募をお待ちしています

作品テーマ
いまを未来へつなぐ

募集期間
8.1土 → 11.30月 必着

応募資格
アマチュア(映像制作を職業としていない方)

大賞賞金
10万円 ほか

7分以内の映像作品
※アニメーション・短編映画・ショートドラマなどジャンルは問いません。

応募用紙のダウンロード
など詳しくはこちら

Enjoy 丹波篠山♪
ショートムービー
アワードの作品も
募集しています!

問い合わせ/申し込み 視聴覚ライブラリー ☎590-1301

無料バスのご案内

※会場付近は混雑しますので、バスをご利用ください。

■シャトルバス

丹波ささやま農協本店駐車場
⇒丹南健康福祉センター
⇒丹波たぶち農場駐車場
⇒旧県篠山庁舎
⇒郡家観光駐車場
⇒丹波篠山市民センター

■巡回バス

市内6地域
⇒丹波篠山市民センター

※詳細は8月初旬発行のデカンショ祭パンフレットをご覧ください。



8月15日(土)・16日(日)
篠山城跡三の丸広場周辺

楽しく踊りましょう。

ご家族おそろいでお越しください。

73年目の夏、



問い合わせ デカンショ祭実行委員会(市商工会) ☎552-0758/ 商工観光課 ☎552-6907

【発行・編集】

丹波篠山市企画総務部市長公室
〒669-1239 兵庫県丹波篠山市北新町41番地

FAX TEL

079-552-1111(代)・079-552-6160(直通)
079-552-1115
Mail: hsho_dlv@city.sasayama.hyogo.jp

世界平和アピール七人委員会講演会

問い合わせ

人権推進課 ☎552-6926/FAX554-2332

講師

大石芳野さん(写真家、
世界平和アピール七人委員会委員)



8月26日(水) 19:00~21:00 丹波篠山市民センター

第1部 講演 ―戦争は終わっても終わらない傷を受ける人々がいる―

テーマ 「あすへの記憶」～戦争が繰り返されている今、また、未来の戦争をなくすために私たちはどうしたらいいのか～

第2部 パネルディスカッション

大石芳野さん、下中美都さん(下中記念財団)、中西文枝さん(市内在住)、市内の若者(募集中)、小沼通二さん(七人委員会委員)によるパネルディスカッション

募集 パネルディスカッションに登壇いただける方(2人程度)

対象 関心のある若い市民の方(在住、在勤、在学：高校生以上)
申し込み 上記に電話

読者プレゼント ～クイズに答えてプレゼントをもうろう～

今月のプレゼント

「腕時計」
抽選で1名さま



※写真はイメージです。

【作家からのコメント】

長く使っていたけるようにこだわり抜いた時計です。進みゆく時とともに、牛革の経年変化も楽しんでください。

8P「つくる人」で掲載の
高木雄亮さんの作品

▶広報クイズ

紙面の中に隠された文字を並べ替えよう！

●●●●●● (6文字)

生活道路における自動車の法定速度は、
時速60kmから何kmになる？

▶応募方法

●に入る言葉を記入し、住所、氏名、電話番号、
広報の感想を書いて、下記の方法で8月20日(木)
までにご応募ください(市民限定)

〈スマホでの応募〉

右の2次元コードから▶

〈郵送での応募〉

市長公室 広報広聴係 宛て
当選者の発表は引換券の発送をもって代えさせていただきます。



先月の答え

ひと涼み処

今月の4コマは
生きとし生けるものの
幸せを！

